

レースオフィサー制度の改善について

日頃よりレース運営にご尽力をいただいておりますことに敬意を表しますとともに、レースオフィサー制度へのご理解を賜り心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、近時、レースオフィサーが指揮するレースにおいて、参加者の安全に関わる事例や、レース運営に対して選手から救済の要求が出される事例など、レースオフィサー制度への信頼を損ねかねない事例が報告されています。このような実情を受けて、レースマネジメント委員会では、レースオフィサー資格保有者のレース運営に対する知識・理解を更に高め、大会運営力の向上を支援すると共に、新規認定を厳格化すべきとの方向性を打ち出すことの検討に入りました。

【レースオフィサー資格保有者への支援】

①レースマネジメント・クリニックについて（NROは資格更新のため必ず受講）

- ・現在、レースマネジメント委員会では、教材の編集を進めており、2023年度から2024年度にかけて実施します。現時点では、2023年度、2024年度において、東日本・中日本・西日本 で各1回。計6回の実施を予定しています。
 - ・（COVID-19の状況にもよりますが）原則として、集合講習で行いたいと考えています。
 - ・講師はレースマネジメント委員会から派遣する方向で調整しています。
 - ・2023年度の開催地は、3月中に開催希望をお伺いし、レースマネジメント委員会水域委員が調整します。
 - ・NRO以外にも、ARO、LROやレースオフィサーを目指す方の参加も受け入れます。
- ②次回のレースオフィサー更新時（2024年）には、レースオフィサー規程で定められている、運営経歴の確認を厳格化したいと考えています。

【レースオフィサーの新規認定】

①LRO

加盟団体・特別加盟団体単位で開催できます。レースオフィサーを目指すスタッフを広く育成する視点から、積極的に開催をお願いしたいと思います。

②ARO

AROの新規認定にあたっては、従来のレース運営経歴の事前審査、講習・認定試験に加え、新たに認定試験合格者を対象に、認定試験合格後1年以内に、水域レベル以上の大会において、マーク設置などの指揮を行ったレースのレポートを提出していただき、これらの審査に合格した方を新規認定とすることを検討しています。

③NRO

NROの新規認定にあたっては、従来のレース運営経歴の事前審査、講習・認定試験に加え、新たに認定試験合格者を対象に、認定試験合格後1年以内に、実際のレース運営における運営実技審査を導入し、これらの審査を合格した方を新規認定とする検討を進めています。

これに伴い、受講者に応分のご負担をお願いしたく、ARO/NROセミナーの受講料・認定料の値上げを検討しています。レースマネジメント委員会では、教材や認定試験、実技審査基準などの制度設計を急ピッチで進めております。準備が整い次第、できる限り速やかに、新規認定のためのセミナーのご案内を再開したいと

考えています。NRO・AROの資格取得を目指してお待ちいただいている方には、誠に申し訳ございませんが、安全で公平公正、ワクワクするレースを提供するためのレースオフィサー制度の充実改善にご理解を賜りませう、傘下の会員の皆様にお伝えくださいますようお願い申し上げます。

【レース運営スキルアップの支援】

- ①国体等の全国規模の大会の開催を控えている加盟団体が、海上運営実技（シグナルボートの運営、ターゲットタイムどおりにレースを進行するスキル、マークチェンジオペレーション、荒天時のセーフティオペレーションなど）の講習会を開催する際には講師を紹介・派遣します。（派遣経費の一部をレースマネジメント委員会が負担する事業の予算化を進めています）

***** 本件の連絡先 *****
レースマネジメント委員会
race@jsaf.or.jp
